

HU-ACE NEWS LETTER

Advanced Core for Energetics, Hiroshima University

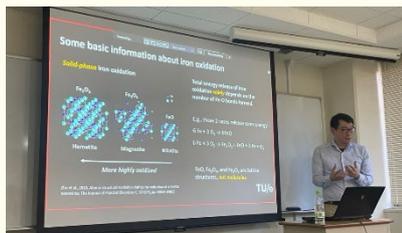
Vol. 89
2024.5

研究拠点の動き

- 2024年5月9日 第135回、第136回メカニカルシステムセミナーを共催
- 2024年5月22日 第7回地中熱セミナーを主催
- 2024年5月23日 第91回拠点運営会議を開催
第114回広島大学バイオマスイブニングセミナーを共催
- 2024年5月24日 第140回拠点セミナーを主催

第135回、第136回メカニカルシステムセミナー (第137回、第138回広大ACEセミナー)

2024年5月9日に、ハイブリッド形式で第135回、第136回メカニカルシステムセミナー(第137回、第138回広大ACEセミナー)が開催され、対面とオンラインを合わせて40人を超える参加者が集まりました。この講演会は、拠点メンバーの金准教授と共同研究を行っている先生方を招いて行われました。エントホーフエン大学(オランダ・エントホーフエン)のXiaoCheng Mi先生は「Combustion of iron powder: From fundamental to applications」という題で、鉄粉を利用したエネルギーシステムの概念と最先端技術開発の現状について講演しました。同大学のYali Tang先生は「Green ironmaking technological development: an integrated experimental and numerical approach」という題で、カーボンニュートラルの実現に向けたグリーンスチールについての最新知見について講演しました。これからの国際共同研究が楽しみです。



XiaoCheng Mi先生



Yali Tang先生

関連の内外イベント

第8回燃料とエネルギーに関する国際シンポジウム(ISFE2024)(2024年7月1日(月)~2日(火))は現在演題募集中です。詳細情報はこちら(<https://symposium2024.isfe.hiroshima-u.ac.jp/>)。

2050年に向けたエネルギー利用技術の開発ロードマップ及び統合シナリオを
“広島シナリオ”として構築しました。是非皆様のご意見をお聞かせください。

<https://hu-ace.hiroshima-u.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/10/220921-brochure.pdf>



[編集・発行]
広島大学 エネルギー超高度利用研究拠点

研究相談、共同研究など大歓迎です!

〒739-8511 広島県東広島市鏡山1-3-2
広島大学 未来共創科学研究本部 研究戦略推進部門
e-mail: hu-ace-info@ml.hiroshima-u.ac.jp, tel:082-424-4613
拠点ホームページ: <https://hu-ace.hiroshima-u.ac.jp/>

研究トピック紹介

交流の場が集積する新モビリティ指向型都市の開発 ～モビリティのリ・デザインによる15分都市の実現～

藤原章正

大学院先進理工系科学研究科教授

研究分野： 交通計画、都市工学

研究キーワード： 新モビリティ指向型都市開発、自動運転隊列走行BRT



研究概要

研究背景

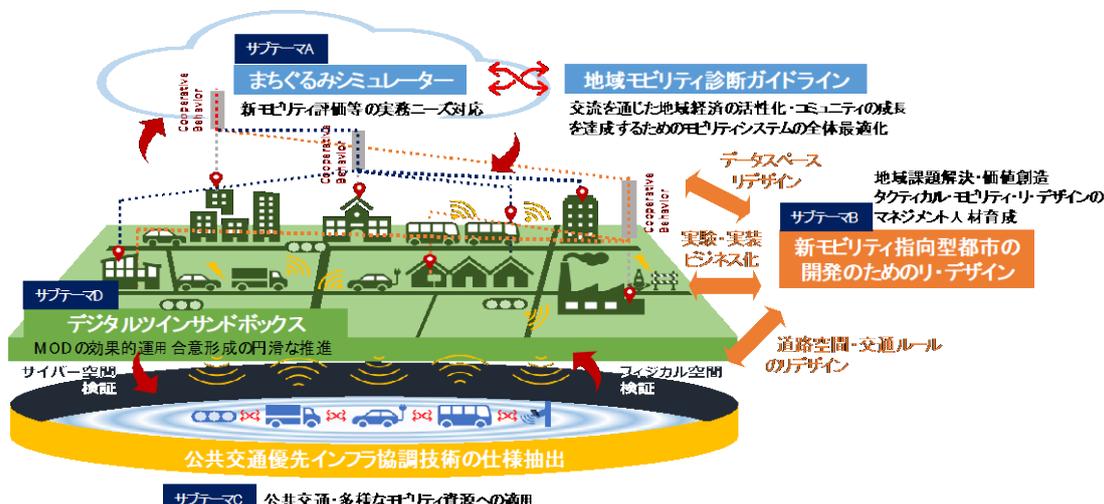
少子高齢、人口流出、労働者不足、不安定な移動需要など地方が抱える共通課題を突破するひとつの事例として、知能が集積する大学城下町「東広島市」をモデルとして取り上げ、都市空間やモビリティサービスのあるべき姿として、「交流の場が集積する新モビリティ指向型都市の開発～モビリティのリ・デザインによる15分都市の実現～」を目指します。

研究内容

20世紀に提唱された公共交通指向型開発(TOD)に代わり、「新モビリティ指向型都市開発(MOD)」という考え方を提唱し、自動運転BRT、端末ライドシェアサービスなどの多様な交通システムを組み合わせるインフラシステム(データインフラ、コミュニティインフラ、インフラ施設等)の実装により、どこからでも約15分以内に確実に移動でき、人と人が対面で知識交流できる「15分都市」の実現により、市民と異業種間の交流の場があちらこちらで生まれ、スタートアップ企業やまちづくりNPOなどの集積に至る正の循環経済の社会を実現するプラットフォームを構築します。

研究体制

- 技術開発段階：まちぐるみシミュレータの開発(広島大学、(株)バイタルリード)
- 技術開発段階：インフラ協調技術の仕様抽出(東京大学)
- 検証段階：デジタルツインサンドボックスの実装(広島大学、パシフィックコンサルタンツ(株))
- リ・デザイン段階：まちぐるみシミュレータの開発(呉工業高等専門学校、広島大学)



本研究は、「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第3期/スマートモビリティプラットフォームの構築」の採択を受け、2023～2027年度の5年間の研究プロジェクトとして実施しています。